

青少年も育てる つくば市民の会だより

第2号

令和7年
7月発行

事務局 つくば市教育局生涯学習推進課

事務局所在地 〒305-8555 つくば市研究学園1-1-1 ☎029-883-1111 ✉edc075@city.tsukuba.lg.jp 📠029-868-7533

市民の会とは

つくば市誕生前の旧町村ごとに青少年支援の団体がそれぞれ独自の活動をしていましたが、つくば市の誕生で新たに市民の会本部と支部（筑波地区、桜地区は組織なし）という関係で、家庭・学校・地域社会が一体となって青少年の健全育成のための活動を行っています。

運営はボランティアで、主に市の補助金と市民からの会費によっています。

会長あいさつ

令和7年度の会長を務める倉持です。

「青少年を育てるつくば市民の会」と聞いても、あまりなじみがない人が多いのではないのでしょうか。しかし、地域子ども達や青少年が元気で健やかに成長してほしいという気持ちは、多くの皆様が共有していると思います。

青少年との関わりはPTAやスポーツ少年団、青少年相談員などの方々が努力されているところ

ですが、この会はより広くつくば市民が、本部事業や支部活動を通じて子どもたちを支援することを目的としています。

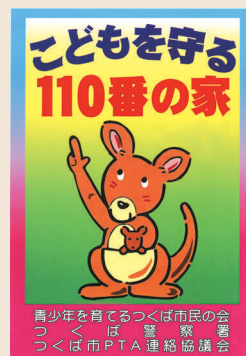
この市民の会だよりを通して、青少年を育てるつくば市民の会という組織があり、ボランティアで活動していることを知っていただければ幸いです。

青少年を育てるつくば市民の会 会長 倉持 勝男

主な本部活動

こどもを守る110番の家

子どもたちが困ったときに助けを求めて逃げ込むための場所として「子どもを守る110番の家」があります。子どもを保護し、警察へ連絡するなど地域ぐるみで子どもたちの安全を守るボランティア制度です。市民の会では、110番の家のステッカーを作成し、市内小学校、PTAを通じて一般家庭や個人商店等に配付しています。現在約2,000件の登録がありますが、令和6年度は新たに57件の新規登録がありました。引き続き活動への御協力をよろしくお願いいたします。



「家庭の日」 絵画・ポスターコンクール会場をリニューアル!

毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、明るい家庭づくりを目指しています。市民の会で開催している「家庭の日 絵画・ポスターコンクール」の会場を、令和6年度はイーアスつくば3階に変更し、たくさんの方に御来場いただきました。会場には小学生の作品209点、中学生の作品14点の応募作品を展示しました。たくさんの御応募、御来場ありがとうございました。



(開催期間: 令和6年11月14日～17日)

各支部の活動

各支部で工夫した活動がおこなわれています。

大穂支部

大穂支部長 齊藤 修一

大穂支部の活動事業のひとつに、「スポーツ少年団への用具支援」があります。大穂支部内で活動しているスポーツ少年団約 10 団体に対し、少しでもその活動の助けになるようにと消耗品となるスポーツ用具（ボール、ゴールネット、竹刀等）を提供しています。平成 21 年から毎年支給を続けており、今年で 16 回目となります。

また、大穂支部機関紙「くすの木」を平成 18 年から年 1 回発行をしております。各団体の活動報告と団員の子供たちの作文を掲載し、つくば市の回覧板を通じて各戸に配布しています。毎回各団体の方々や親御さんから沢山の感謝の言葉を頂いております。



豊里支部

豊里支部長 中山 健二

〈9 年生を送る会〉



〈青少年フェスティバル〉



〈焼き芋大会〉



谷田部支部

谷田部支部長 富田 良一

コロナ禍を経てようやく子供会の活動も動き出しました。令和 6 年度は笠間工芸の丘で体験学習、どんど焼き、秋まつりなどが行われました。写真は秋まつりのようす。おにぎりとクレープのキッチンカーを呼びました。久しぶりに子どもたちの笑顔が量産されました。



荊崎支部

荊崎支部長 中嶋 修

令和 7 年 2 月 20 日にホテルレイクサイドつくばで令和 6 年度の「支部大会」を開催しました。小学生 7 名、中学生 9 名、高校生 1 名、先生方 10 名、地域の方 50 名ほど参加してくれました。「少年の主張」をしてくれた 8 名の小・中・高校生の皆さん、ありがとうございました。発表者の主張がよく伝わりました。とても感心して聞き入りました。さらに考えを深めてビッグな大人になって欲しいと思います。



青少年を育てるつくば市民の会は、市内全域での活動を目指すものです。
活動内容に興味のある方は、ぜひ事務局までお問い合わせください。
一緒に活動を盛り上げましょう！

伸びよう 伸ばそう 青少年
あいさつには“あい”がある「おはよう」からはじめよう